

和歌山県教育委員会

資料提供

令和8年7月16日

重要文化財25作品、5つの寺院の障壁画全画面が和歌山に集結！
特別展「蘆雪生動—南紀 無量寺への旅—」開催
8月11日(火・祝)～9月23日(水・祝)/和歌山県立博物館

和歌山県立博物館（所在地：和歌山市吹上/館長：関根俊一）では、近年人気を集める江戸時代の画家・長沢蘆雪（1754～99）の障壁画（襖や壁に描かれた絵）を一堂に展示する特別展「蘆雪生動—南紀 無量寺への旅—」を2026年8月11日(火・祝)～9月23日(水・祝)の会期で開催いたします。

蘆雪とその師・円山応挙による障壁画55面（すべて重要文化財）を収蔵する無量寺（串本町）は、今年、収蔵庫の改修を行っています。和歌山県立博物館では、工事の間大切な絵をお預かりし、広く公開する特別展を行います。

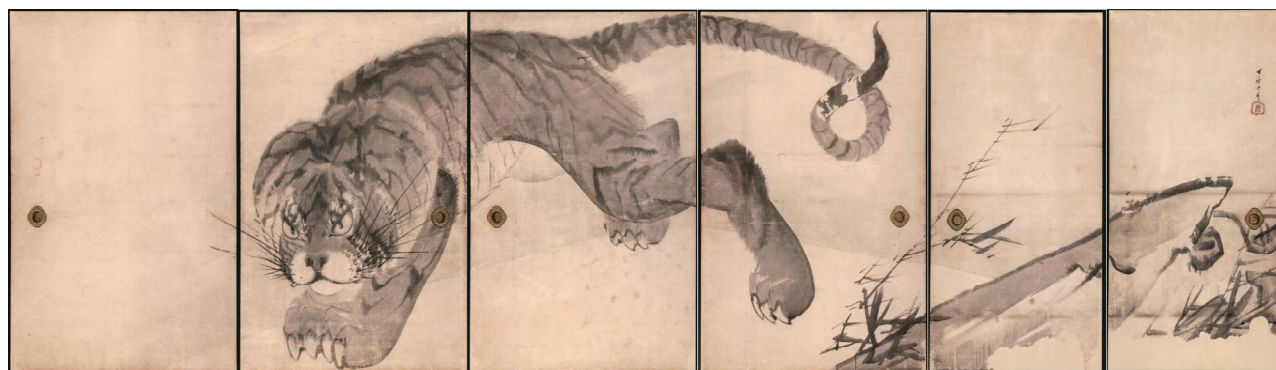
本展は、無量寺の障壁画を中心に、蘆雪が紀州で描いた成就寺、草堂寺、高山寺、そして京都に帰った後に描いた薬師寺（奈良市）の障壁画を全画面公開。重要文化財25作品、前後期合わせて180点の障壁画を展示します。博物館で蘆雪画の魅力を感じていただければ幸いです。

※詳細は裏面と別添開催要項をご覧ください。

※画像提供いたします。下記メールアドレスに、その旨ご連絡下さい。

【開会式・内覧会】

日時:8月10日(月)13:30～15:00 於:県立博物館エントランスホール 対象:関係者・報道機関
ご出席いただける場合は、下記メールアドレスにご一報いただけますようお願いいたします。



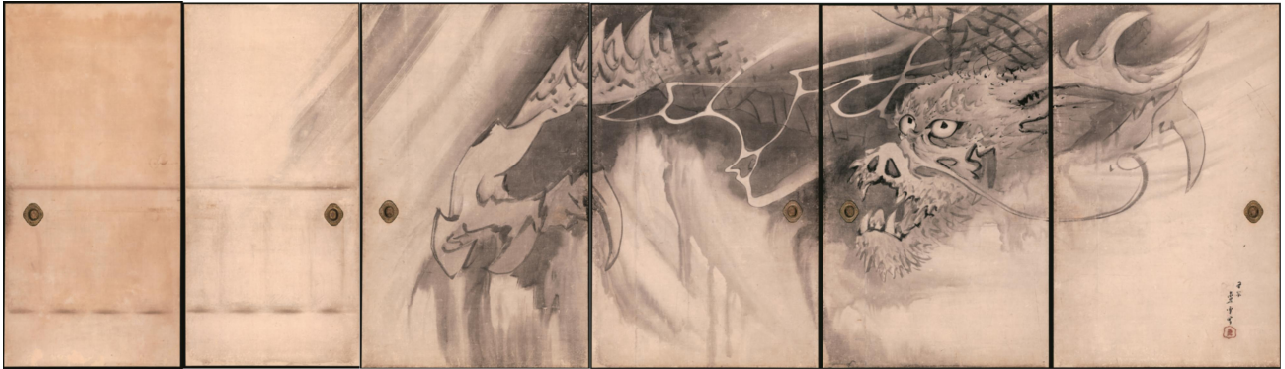
虎図 長沢蘆雪筆 無量寺・串本応挙芦雪館蔵 重要文化財

(連絡先) 和歌山県立博物館	
担当者	学芸員 袴田舞
電話	073-436-8684(学芸課)
E-Mail	admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp

「^ろ ^{せつ} ^{せい} ^{どう} ^{なん} ^き ^む ^{りょう} ^じ ^{たび} 蘆雪生動—南紀 無量寺への旅—」 みどころ

1 ^{ながさわ} ^ろ ^{せつ} 長沢蘆雪が紀州（和歌山）で描き、重要文化財に指定される障壁画を展示

江戸時代の京都の画家、長沢蘆雪。近代日本画につながる京都画壇の基礎を築いた^{まる} ^{やま} ^{おう} ^{ぎょ} 円山応挙の高弟として高い技術を身につけつつ、ユーモアあふれる表現に優れ、近年人気を集めています。その蘆雪が紀州で描き、現在重要文化財に指定されている無量寺・^{じょうじゅ} ^じ 成就寺・^{そうどう} ^じ 草堂寺の障壁画を展示します。



龍図 長沢蘆雪筆 無量寺・串本応挙芦雪館蔵 重要文化財

2 5つの寺院の応挙・蘆雪師弟の障壁画が全画面集結（修復中作品を除く）

和歌山の4つの寺院—無量寺、成就寺（以上串本町）、草堂寺（白浜町）、^{こうざん} ^じ 高山寺（田辺市）—と、^{やくし} ^じ 薬師寺に伝わる応挙・蘆雪師弟の障壁画が、全画面集結します。展示数は障壁画32作品（180点）、展示総数は45作品（193点）。特に、無量寺の障壁画全画面が寺外で公開されるのは国内初で、薬師寺の障壁画が和歌山で公開されるのは2000年以来25年ぶりです。期間中に展示替えがあります。

3 修理後初公開作品の展示

蘆雪筆^{りん} ^な ^{せい} ^ず 「林和靖図」^か ^{ちやうぐん} ^く ^ず 「花鳥群狗図」^{から} ^じ ^し ^ず 「唐獅子図」（いずれも成就寺蔵）は、^{つむ} 「紡ぐプロジェクト」（文化庁・宮内庁・読売新聞社）の助成を受けて修理が行われました。「花鳥群狗図」「唐獅子図」は修理後初公開となります。



花鳥群狗図（部分） 長沢蘆雪筆 成就寺蔵 重要文化財

和歌山県立博物館 令和8年度特別展
蘆雪生動—南紀 無量寺への旅—
開催要項

趣旨

江戸時代半ばの天明6年(1786)、一人の画家が紀州を訪れました。現代までつながる日本画の礎を築いた円山応挙の高弟、京都の長沢蘆雪(1754～99)です。来訪の目的は、宝永の大地震(1707)を経て再建された紀伊国(和歌山県)南部のお寺の襖に絵筆を揮うこと。生き生きと動き出すような蘆雪の絵は、制作から240年を経てなお、私たちの心を捉えます。

蘆雪が揮毫した寺院のうち一つが、和歌山県串本町に位置する無量寺です。無量寺は、独自に収蔵・展示施設を構え、現地で障壁画を守ってきました。平成2年(1990)から障壁画の保存と展示を担ってきた収蔵庫の完成から36年を迎える本年、無量寺では改修工事が行われています。

本展では、無量寺の蘆雪と応挙による障壁画全55面を中心に、紀州滞在中に描かれた成就寺・草堂寺・高山寺、そして帰京後に奈良薬師寺で描かれた蘆雪の障壁画を一堂に展示します。前後期あわせて180点の障壁画に囲まれる空間で、紀州で解き放たれ変化していく蘆雪の画と、その後の洗練、そして蘆雪画を愛し守り続けてきた人々の思いを感じていただければ幸いです。

章立て

プロローグ	愚海和尚に連れられて	——無量寺の再建と祈り
第一章	生き生きと動き出す	——無量寺の襖絵
第二章	ひとりで描き上げる	——成就寺の襖絵
第三章	繊細におごそかに	——草堂寺の襖絵
第四章	そして、次の旅へ	——高山寺・薬師寺の絵画

主な出陳作品

重要文化財 龍図 長沢蘆雪筆 無量寺蔵(ほか 無量寺方丈障壁画 全55面)
重要文化財 群猿図 長沢蘆雪筆 草堂寺蔵(ほか 草堂寺障壁画 71面5隻のうち)
重要文化財 花鳥群狗図 長沢蘆雪筆 成就寺蔵(ほか 成就寺方丈障壁画 45面のうち)
和歌山県指定文化財 寒山拾得図 長沢蘆雪筆 高山寺蔵
奈良市指定文化財 松虎図 長沢蘆雪筆 薬師寺蔵(ほか 旧福寿院障壁画29面)

主催
後援

和歌山県立博物館
串本町、串本町教育委員会、一般社団法人南紀串本観光協会、NHK 和歌山放送局

会期

令和8年(2026)8月11日(火・祝)～9月23日(水・祝)(開館日数39日)
会期中、展示替えを行います。
《前期》 一期:8月11日(火・祝)～16日(日) 6日間(龍図・虎図同時展示)
二期:8月18日(火)～30日(日) 12日間(龍図・薔薇図〈虎図裏面〉)
《後期》 三期:9月1日(火)～13日(日) 12日間(虎図・唐子図〈龍図裏面〉)
四期:9月15日(火)～23日(水・祝) 9日間(龍図・虎図同時展示)

開会式・内覧会

8月10日(月)13:30～15:00
和歌山県立博物館1階エントランスホールにて

休館日	月曜日(ただし9月21日(月・祝)は開館)
会場	和歌山県立博物館 1階企画展示室及び常設展示室 (和歌山市吹上1-4-14〔和歌山城南側〕)
開館時間	9:30~17:00(入館は16:30まで)
入館料	一般910円(750円)、大学生570円(450円) ※()内は20名以上の団体料金 ※高校生以下、65歳以上、障害者手帳の交付を受けている方は無料 *9月6日(日)は無料入館日
関連行事	①記念講演会 9月6日(日) 13:30~15:00 和歌山県立近代美術館2階ホール 「蘆雪の南游」奥平俊六氏(大阪大学名誉教授) ②博物館講座 9月19日(土)13:30~15:00 和歌山県立博物館2階学習室 「無量寺の龍虎図の魅力」袴田舞(当館学芸員) ③ミュージアム・トーク(展示室での展示解説) 8月30日(日)・9月13日(日) 13:30~14:30 ①~③は申込不要・参加無料 展示室入場時は別途観覧券が必要 ④こどもむけ鑑賞会 ろせつの絵をよく見てみよう! 8月22日(土) 10:30~12:00 和歌山県立博物館2階学習室 ⑤けんぱく・こどもゼミ 8月12日(水)~15日(土) 各日10:30~12:00 和歌山県立博物館2階学習室 ④⑤は申込が必要・参加無料
その他	展覧会関連図録(和歌山県立博物館発行、A4変形横版、160頁程度、1,800部作成予定、価格2,000円程度)を作成します。
担当者	和歌山県立博物館学芸員 袴田舞 TEL :073-436-8670(代表) / 073-436-8684(学芸) FAX :073-423-2467 E-Mail: admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp (学芸)